

## すうはい（イバーダ）：たましいのやすらぎ、しゃかいのへいあん

### そんけいすべき ムスリム の みなさま！

ホトバのぼうとうにろうどくしたしょうくにおいて、ぜんこのしゅはつぎのようにめいじておられます。「**あなたのしゅにつかえなさい、かくしんすべきものがおとずれるまで。**」<sup>1</sup> また、ハディースにおいては、わたしたちのよげんしゃ (saw) はいかのようにかたっています。「**しもべにたいするアッラーのけんりとは、かれらがアッラーをすうはいし、なにものをアッラーにへいちしないことである。もしかれらがそのようであったなら、アッラーにたいするしもべのけんりとは、アッラーがかれらをばつすることなくらくえんにむかえいれることである。**」<sup>2</sup>

### しんあいなるしんこうしゃのみなさま！

すうはい（イバーダ）は、やすらぎをもたらすせいなるきりつです。ひとのじんかくをかたちづくり、たましいをせいじゅくさせ、どうとくをみがき、こころをおしえみちびくものです。いかのしょうくに **وَمَا خَلَقْتُ الْجِنَّ وَالْإِنْسَ إِلَّا لِيَعْبُدُونِ** 「**われがジンとにんげんをそうぞうしたのは、われにつかえさせるためにほかならない**」<sup>3</sup>とあるとおり、すうはいこそわたしたちのそうぞうのもくてきであり、ふくじゅうのもとめです。

### そんけいすべき ムスリム の みなさま！

すうはいとは、アッラーがそのしもべにかすおもにではなく、しゅくふくです。すうはいは、わたしたちににんたいと、じかんのゆうこうなつかいかたとをおしえてくれます。ナフスのきょうりょうさからわたしたちをまもり、たすけあい、わかちあうせいしんをうえつけてくれます。そしてきょうどうたい（ウンマ）へのきぞくいしきをはぐくみ、わたしたちのあいだにあるどうほうあいのきずなをつよめてくれます。つまり、すうはいのこういはわたしたちを、かぞく、ちいき、そしてしゃかいぜんたいにとってゆうえきなにんげんへとかえてくれるのです。

### しんあいなるしんこうしゃのみなさま！

わたしたちのしゅうきょうは、じんせいのあらゆるしゅんかんを、すうはいのいしきをもっていきるようわたしたちによびかけています。このことについてクルアーンはわたしたちにちゅういをはらうよう、つぎのようにつげています。

**فَلَنْ أَنْ صَلَاتِي وَنُسُكِي وَمَحْيَايَ وَمَمَاتِي لِلَّهِ رَبِّ الْعَالَمِينَ** 「**いいなさい。『ほんとうに、わたしのれいはいも、わたしのほうしも、わたしのせいも、わたしのしも、しよせかいをすべるしゅアッラーのためにある。』……**」<sup>4</sup>アッラーがさだめたすうはいのこういをむしすることなく、じぶんじしんとかぞくのため、ハラールなせいけいをたてるため、ねっしんにはたらくことじたい、すでにすうはいのこういです。しょうじきにはたらき、たにんをだましたりすることなく、こうりがし、きよぎ、ちくざいといたつみにてをそめることなく、こじんやこうきょうのけんりをしんがいすることなくはたらくことも、すうはいのこういのひとつです。

### しんあいなるしんこうしゃのみなさま！

アルハムドゥリッラー、きんようにはわたしたちのマスジドはまんいんになります。ひびのれいはいにおいても、おなじけんしんをしめすようにしましょう。ひびのれいはいはわたしたちをあくからとおざけ、ぜんへとみちびいてくれます。へいわ、ちようわ、そしてどうほうあいのしょうちようであるマスジドで、かたをならべていのりましょう。かぞくとともにマスジドにかよいましょう。おもいやりのあることば、おだやかなはげましをとおして、こどもたちをマスジドになれさせるようにしましょう。わたしたちは、たんととみをたぐわえたり、みぶんやちいをもとめたり、しょうがいをあそびやごらくについやすためにそうぞうされたのではないことをわすれてはなりません。すうはいなくしてわたしたちのしんこうはかんせいしません。わたしたちのえたものもしゅくふくをうけることはないでしょう。しんじつへのへいあんはかていにそんざいするものではありません。ぜんりょうなじんかくによっていぞられたすうはいこそが、わたしたちのじんせいにいみをあたえるのです。これによってこそ、わたしたちはアッラーのみめにかちあるものとなるのです。ぜんこのアッラーのけいこくは、かんぜんにあきらかです。

**فَلْ مَا يَعْزُبُا بِعَمِّ رَبِّي لَوْلَا دَعَاؤُهُمْ** 「**いいなさい。『あなたがたがよびかけないなら、どうしてしゅがあなたがたをきにかけらるうか。』……**」<sup>5</sup>

<sup>1</sup> Hijr, 15/99.

<sup>2</sup> Muslim, Iman, 48; Bukhari, Jihad, 46.

<sup>3</sup> Dhariyat, 51/56.

<sup>4</sup> An'am, 6/162.

<sup>5</sup> Furqan, 25/77.